

1) テーマ「宝塚市民と共にある学校を目指して」

2) ④（地域・多職種連携）

3) 学校名：宝塚市立看護専門学校

所在地：宝塚市小浜4丁目5番5号

課程名：3年課程 | 学年定員数：40名 修業年限：3年間

本校は、宝塚市を設置主体とし、宝塚市が求める地域社会に貢献できる看護師育成を目的に1995年に設立された3年課程の看護専門学校である。

教育理念は、宝塚市のすべての市民が健康で安心して暮らせる、人にやさしいまちづくりに貢献する質の高い看護師育成であり、教育目的は、看護師として必要な専門的知識、技術、態度を身につけ、その応用能力と豊かな人間性を養い、地域社会に貢献し得る有能な人材を育成することである。

2022年（令和4年）年度からの新カリキュラムは、社会の変化に応えるべく地域のニーズや学校の教育理念を反映した特徴あるカリキュラムを構築し、学校が所在する地域を理解し、地域のニーズに応え貢献できる人材育成を目指した内容である。

そこで今回、社会の変化に対応し得る能力を兼ね備え、宝塚市が求める地域社会に貢献できる看護師育成という目的実現に向けた自校の特色ある取り組みを紹介したい。

1) 地域社会に貢献できる人材育成について

本校の設置主体である宝塚市は、安全・安心のまちづくりは元より、人にやさしく、誰しものが住み続けたいと思うまちづくりに取り組んでいる。その宝塚市の取り組みを、本校のカリキュラムに反映し宝塚市に暮らす方々の健康を守り、地域に貢献できるための科目を立ち上げた。

基礎分野：宝塚学Ⅰ 市内のボランティア活動や宝塚市の理解

専門基礎分野：宝塚学Ⅱ 宝塚市の課題について考える

専門分野：専門職連携 甲子園大学との多職種連携教育

これらの科目については、2年にわたる外部との調整や準備期間を経て運用に至ることができた。



特に、「宝塚学」は、学校所在地である宝塚市を科目名称に用い、学生が地域を意識した行動ができることを目指す教育内容とした。導入として、宝塚市についての理解を深めるために、本市職員より宝塚市の地理、文化、産業、観光について講義をお願いし、聴講した中で更に興味関心を持った分野をグループ毎で選択、直接現地に出向き宝塚市の理解を深める。そしてさらに、「宝塚を知ろうプロジェクト」として、兵庫県内看護師養成所4校をオンラインで繋ぎ、各校それぞれの学校所在地及び各校の特徴について紹介を行う機会をもつことで、学生の視野を広げる機会とした。

またこの授業科目では、学生が地域における様々なボランティア活動に参加することで、地域について理解を深め、地域に貢献する経験やそこで暮らす人々と交流をもつ機会も創った。

これらの取り組みは、学生が主体的に地域に対する理解を深める機会となっていくと考える。

2) 宝塚市内の関係機関との連携

更に高齢社会や地域のニーズに応えるために、保健・医療・福祉と連携する力がますます重要になると考え、多職種連携教育に向けた取り組みとして、地域に開かれた学校として宝塚市内の大学と多職種連携教育を実践している。多職種連携の学習を深めるための取り組みについては大学と協議をしながら、各専門職者の役割や事例検討など進めており、これらの学びが今後、地域の人々と共にあり、更に地域と共に発展していけることを実感できるような学校づくりに努力している。